



第2回 JATA Online Travel Mart Webinar (ペルー)

2021年11月5日



Fernando Albareda
フェルナンド アルバレダ

Commercial Counselor
商務参事官

Commercial Office of Peru in Japan
在日ペルー大使館商務部

ペルーの基本情報



ペルーは南米大陸の中西部に位置し、複数の国と国境を接する。

北：エクアドル、
コロンビア

西：太平洋

南：チリ

東：ボリビア、
ブラジル

人口：約3200万人

公用語：スペイン語

面積：約129万平方キロメートル
(南米で3番目に大きい)



地域

ペルーは海岸地域、山岳地域、熱帯雨林地域の3つの地域に分類される。気候は地域により異なる。



熱帯雨林地域

59% 全面積のうち
12% 全人口のうち

アマゾン熱帯雨林中心の地域。
自然の宝庫。



山岳地域

30% 全面積のうち
36% 全人口のうち

アンデス山脈中心の地域。
ペルーの最高峰、ワスカラン山
(標高6,768m)がある。



海岸地域

11% 全面積のうち
52% 全人口のうち

ペルーの南北3,000kmにわたる、
広大な砂漠中心の地域。

気候

熱帯雨林地域

湿気の多い熱帯気候で、
降雨量が非常に多い。

山岳地域

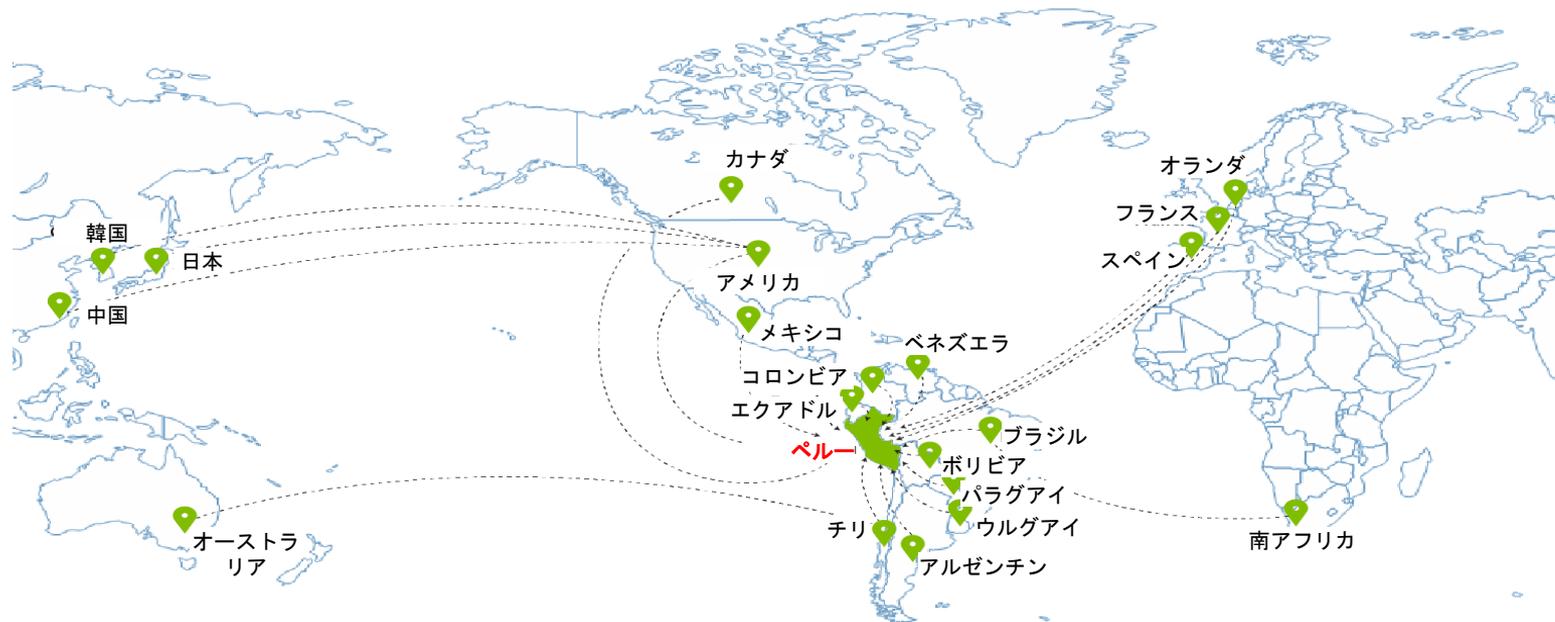
1日の気温差が大きい。

海岸地域

1年中雨は少なく、霧や雲が多い。



フライト情報



9の航空会社が47の地域から直行便を展開。

訪ペルー外国人観光客情報



訪ペルー外国人観光客情報	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年 (1-8月)
訪ペルー外国人観光客数	4,032,339	4,419,430	4,371,787	896,523	171,134
うち日本人の観光客数	48,171	47,605	40,734	9,666	398
外国人観光客の平均支出 (USドル)	1,848	1,477	1,515	1,522	N/A
外貨収入 (百万USドル)	73.3	57.2	52.7	N/A	N/A
ペルー滞在日数	6	8	8	6	N/A

ペルー渡航について

Biosecurity measures and recommendations



1

渡航計画

- ペルーの入国条件と手順を確認してください。詳細は、peru.travelまたはiPerúのホームページを確認してください。
- 渡航前にPCR検査を受け、宣誓書への記入を済ませてください。ワクチン接種証明書は入国における必須条件ではありません。
- 10月31日までの間、南アフリカから渡航、又は同地で14日以内の乗り継ぎを行った非居住者の入国は禁止されています。

2



渡航時

- 渡航中はマスクを着用してください。
- PCR検査結果は出国前の72時間以内に発行される必要があるため注意してください。

3



ペルー入国時

- マスクを着用して温度測定をしてください。
- 荷物を受け取り、消毒する際には、ソーシャルディスタンスを保ってください。
- 渡航者の強制隔離措置は廃止されました。(但し、南アフリカからの渡航者は14日間の隔離が義務付けられています。)

4



宿泊施設

- 消毒プロトコルに従い、ホテル到着後は体温を測ってください。また、ソーシャルディスタンス、マスクの着用、定期的な手洗いを心がけてください。支払い時には電子マネー決済を推奨します。

5



ペルー滞在時

- 滞在を楽しんでください。ツアーではマスクを着用し、安全と消毒のプロトコルに従ってください。また、常にガイドの指示に従ってください。
- 屋内の施設でのマスクの二十着用は必須です。

6



帰国時

- 航空会社、領事館等を通じて訪問予定の国の入国条件を確認してください。
- 新型コロナウイルスの症状がなく、隔離期間がない場合のみ、ペルーからの渡航が可能です。ソーシャルディスタンス、マスク着用を守ってください。

peru.travel





リマ



気候

12月～4月は温暖。
夏は晴れが多く、6月～
9月は雨が少ない。

最高気温: 26 °C
最低気温: 15 °C

ペルーでのアクティビティ

歴史、遺跡巡り
グルメ
自然、アウトドア
ショッピング
エンターテインメント



標高

154m

特徴

現代的な建物やショッピングセンターと植民地時代の建物が共存する、海沿いの都市であり、ペルーの首都。



イカ



気候

やや暖かく、
一年中晴れ。

最高気温: 32 °C

最低気温: 9 °C

交通手段



標高

0m

特徴

リマに隣接し、ブドウの産地として有名。観光地では、ナスカの地上絵や南米のオアシス、ワカチナなどで知られている。

ナスカの地上絵

紀元前900年～紀元後600年の間に砂漠に描かれた、ナスカの地上絵は未だにたくさんの謎に包まれている。

これまでに800以上もの直線、300もの幾何学的図形、70もの動植物（トカゲ、サル、ハチドリ、クモなど）の地上絵が発見されている。





クスコ



気候

気温は低く乾燥。
12月～3月は大雨あり

最高気温: 21 °C
最低気温: 1 °C

交通手段



標高

3,399 m

特徴

高原都市クスコはインカ帝国の首都で、マチュピチュ遺跡の玄関口として知られている。毎年6月24日にインティ・ライミ（太陽の祭り）が開催される。



マチュピチュ

マチュピチュは標高2,400mに位置する古代インカ帝国の遺跡で、現在は世界遺産に登録されている、新・世界七不思議の一つ。

200戸におよぶ石造建物群があり、畑が広がる農業地域と建設物が連なる都市地域と、2つの異なる地域に分かれた構造となっている。





プーノ



気候

気温は低く乾燥。
一年中少し雨が降り、
1月～3月は大雨も。

最高気温: 15 °C

最低気温: -1 °C

交通手段



標高

海拔4,725 m

特徴

美しい景色、文化、
民族音楽・舞踊で知
られており、世界で
最も標高が高い、チ
チカカ湖(3,810m)の
町。



アレキパ



気候

温暖で、一年
中少し雨が降
る
最高気温: 22 °C
最低気温: 5 °C

交通手段



標高

海拔2,335 m

特徴

建物が白い火山岩で造られて
いるため、「白い町」と
呼ばれている。渓谷や火山
に囲まれた、美しい都市。



ロレト



気候

熱帯気候。一年中雨が降り、11月～3月は激しい雨と雷が発生。

最高気温: 38 °C

最低気温: 21 °C

交通手段



標高

104 m

特徴

ペルーの熱帯地域で最も大きな都市イキトスがあり、世界一長いアマゾン川への玄関口として知られている。



マドレ・デ ディオス



気候

熱帯気候。一年中雨が降り、11月～3月は激しい雨と雷が発生。
平均最高気温: 33℃
平均最低気温: 17℃

交通手段



標高

183 m

特徴

マヌ国立公園やタンボパタ国立保護区などがある。タンボパタでは数多くの動植物が生息しており、トレッキングにも適している。



アンカシュ



気候

乾燥しており温暖。

最高気温: 23 °C

最低気温: 4 °C

交通手段



標高

390m

特徴

ブランカ(白)とネグラ(黒)と呼ばれる2つの山脈に隣接し、ペルーの最高峰、ワスカラン山(6,768m)もアンカシュに位置する。



ラ・リベルタード



気候

乾燥しており温暖。

最高気温: 28 °C

最低気温: 14 °C

交通手段



標高

3m

特徴

ペルーを代表する伝統舞踊のマリネラ、および、サーファーの楽園として知られている。太陽のワカ、月のワカなどの古代遺跡巡りもできる。



アマソナス



気候

温暖。

最高気温: 20 °C

最低気温: 10 °C

交通手段



標高

2,335 m

チャチャポヤス

特徴

アンデス北部とアマゾン熱帯雨林の間に位置し、歴史的建造物や自然遺産に富んでいる。

ペルーの“Safe Travels Stamp”



ペルーの通商観光省（MINCETUR）は、以下の地域が世界旅行ツーリズム協議会（WTTC）発行の“Safe Travels Stamp”を受領したと発表。これらの地域は、新型コロナウイルス感染症対策の世界標準を遵守していると証明される。

対象地域:

クエラップ、チャチャポヤス、チャンチャン、トゥンベスビーチ、カハマルカ、オクサパンパ、トルヒーヨ、アレキパ、チチカカ湖、プーノ、コルカ渓谷（8月時点）。10月時点では、リマ、イカ、ロレト、マドレ・デ・ディオス他を含む。

<https://www.peru.travel/pe/safe-travels>



カーボンニュートラルな都市、マチュピチュ



- マチュピチュは、国連世界観光機関によって、カーボンニュートラルな観光地として認定。
- 国連パリ協定によると、2030年に向けて炭素排出量を45%削減し、2050年にカーボンニュートラル（二酸化炭素の排出ゼロ）の達成を掲げている。
- 2017年に遺跡の景観保護のために制限を設け、ユネスコの危機にさらされている世界遺産へのリスト入りを回避。
- 革新的な廃棄物管理戦略を通じて循環型経済をつくった、ラテンアメリカ最初の都市。
- 現在、サステナビリティのグローバルモデル、廃棄物管理の再現可能なケーススタディとして取り上げられている。



カーボンニュートラルな都市、マチュピチュ



- プラスチックゴミ圧縮機2台をマチュピチュとカパックニャン（インカ道）に寄贈。
- 毎日8トンのプラスチックゴミが処理され、クスコにてリサイクルされている。



- 新しい技術を用いた熱分解装置で毎日8トンもの有機性廃棄物が処理されている。
- 結果として、バイオ炭や栄養分に富んだ天然土壌改良剤に。



サステナブルな9つの観光地



- ペルーの9つの観光地が「GREEN DESTINATIONS TOP 100 (サステナブルな目的地トップ100)」に選定。
- 対象地域: タンボパタ国立保護区(マドレ・デ・ディオス)、アルト・マヨ、タラポト(サン・マルティン)、パカヤサミア国立保護区(ロレト)、ゴクタ滝、クエラップ(アマソナス)、ポマ森林歴史保護区(ランバイエケ)、ティンゴ・マリア国立公園(ワヌコ)、チチカカ湖(プーノ)、サンディア、コーヒールート、バウアハソネネ国立公園(プーノ、マドレ・デ・ディオス)、コルカ渓谷(アレキパ)
- ペルーはサステナブル(持続可能)な活動に取り組む国際的な観光地として認定。



ペルーはワールド・トラベル・アワード2021

南米部門にて4つの賞を受賞



ペルーはワールド・トラベル・アワード2021の南米部門にて以下の4つの賞を受賞。

- ・ 南米で最も美食を楽しめる国：ペルー
- ・ 南米で最も文化を楽しめる国：ペルー
- ・ 南米で最も魅力的な観光地：マチュピチュ
- ・ 南米で最も優秀な観光振興機関：PROMPERÚ

また、11月26日にモスクワにて開催されるグローバル・ワールド・トラベル・アワード2021では以下の項目にて推薦されている。

- ・ 世界で最も美食を楽しめる国：ペルー
- ・ 世界で最も文化を楽しめる国：ペルー
- ・ 世界で最もグリーンな国：ペルー
- ・ 世界で最も魅力的な観光地：マチュピチュ
- ・ 世界で最もクルーズに適した国：ペルー
- ・ 南米で最も優秀な観光振興機関：PROMPERÚ

ワールド・トラベル・アワードは、世界の観光業界における卓越性の証として認められている。



日本での観光促進活動

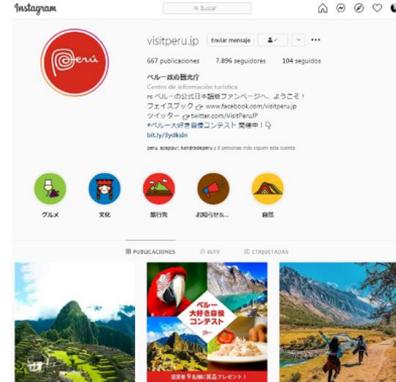
- インスタグラムでの紹介
- ペルー川柳コンテスト開催

 <https://www.facebook.com/visitperu.jp>



- フェイスブックでの紹介
- オンラインイベントの開催

 <https://www.instagram.com/visitperu.jp/>



日本での観光促進活動



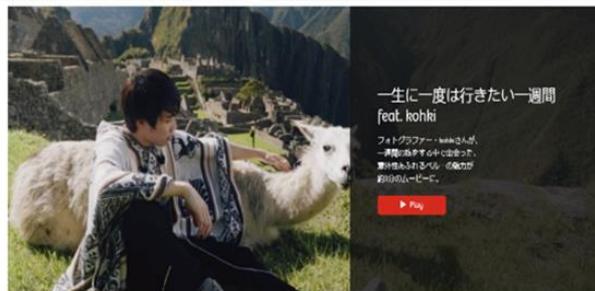
<https://twitter.com/VisitPeruJP>



- ツイッターでの紹介
- ペルー大好き自慢コンテスト開催

- ホームページでの目的地検索
- 各地域の情報
- ムービーなども

<http://peru.travel/jp>





¡Muchas gracias por su atención!
ご清聴ありがとうございました。